

2021年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月11日

上場会社名 株式会社マミーマート 上場取引所 東
 コード番号 9823 URL http://www.mammymart.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩崎 裕文
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 岩本 潤 TEL 048 (654) 2514
 四半期報告書提出予定日 2021年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第3四半期の連結業績 (2020年10月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第3四半期	99,889	8.7	4,862	23.1	5,203	22.6	3,442	26.0
2020年9月期第3四半期	91,893	12.5	3,949	131.2	4,244	108.6	2,731	110.8

(注) 包括利益 2021年9月期第3四半期 3,469百万円 (25.3%) 2020年9月期第3四半期 2,768百万円 (128.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第3四半期	323.69	—
2020年9月期第3四半期	256.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年9月期第3四半期	56,321	28,751	51.0	2,700.41
2020年9月期	55,825	25,847	46.3	2,428.55

(参考) 自己資本 2021年9月期第3四半期 28,726百万円 2020年9月期 25,824百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	18.00	—	30.00	48.00
2021年9月期	—	24.00	—		
2021年9月期 (予想)				18.00	42.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
 2. 2020年9月期 期末 (普通配当18円 特別配当12円)
 3. 2021年9月期 第2四半期 (普通配当18円 特別配当6円)

3. 2021年9月期の連結業績予想 (2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	134,000	7.8	5,300	11.6	5,800	12.9	2,900	11.0	272.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
 連結業績予想の修正については、本日 (2021年8月11日) 公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期3Q	10,796,793株	2020年9月期	10,796,793株
② 期末自己株式数	2021年9月期3Q	159,041株	2020年9月期	163,022株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期3Q	10,635,804株	2020年9月期3Q	10,666,024株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当期も引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により長引く自粛生活、消費者意識・行動の制限が求められる中で、当社は地域のライフラインとして、高まる巣ごもり需要に応えるため、新しい業態の推進等を一層図ってまいりました。

当社グループ(当社及び連結子会社)は「Enjoy Life!」を基本方針として「新しい売り方の確立と人財育成」をメインテーマに、「より良い商品を地域No. 1 価格で提供する店舗の構築」、「安く売れる仕組みづくり」、「自ら成長し続ける人財の育成」の3つの重点項目に施策を進めてまいりました。

[より良い商品を地域No.1 価格で提供する店舗の構築]

「より良い商品をより安く」の企業理念の実現に向け、EDLP型を主体とし、小商圏で地域の皆様のニーズにきめ細かく対応する「マミーマート」と、広域集客、生鮮部門の専門店的魅力を高めた「生鮮市場TOP」の構築を進めております。「生鮮市場TOP」においては、従来の当たり前とされていたオペレーションの見直し、販売・運営面における、あらゆるコストを徹底的に抑え、そこから生まれた資源を魅力ある生鮮食品・頻度品の圧倒的な低価格での提供へ注入することで、競合店にはない独自性のある「行くのが楽しくなる食の専門店」を構築してまいりました。

商品カテゴリーにおいては、継続して惣菜を強化し差別化を図っております。惣菜の製造・販売を担う当社子会社の彩裕フーズ(株)の自社工場製造商品は、味・品質はもちろんのこと、フードロス対策にも注力しております。例えば、鶏の天ぷらを製造する際に生じる端材で唐揚げを製造する等、オリジナリティ溢れる商品は、フードロスへ高い意識を持ったお客様から評価を得ております。また、現在10アイテムあるフードロス対策商品は、メディアにも取り上げられ、お客様に当社の味を知って頂く機会にも繋がっております。今後も、新しいアイデア、これまでの当たり前を見直し、食材をより活かし・より使い切る新しい商品の開発を行ってまいります。

[安く売れる仕組みづくり]

店舗におきましては、一つの作業に費やす時間を算出し、マニュアル化した標準作業時間に沿った人員配置を実施しております。これにより各部門の1日における必要な作業時間が予め数値化され、時間帯別の作業内容、人員体制がより明確となり、部門の垣根を越えて作業にあたり、仕事に人をつける体制が整えております。

[自ら成長し続ける人財の育成]

「M3プロジェクト」(主体的改善活動)は、従業員の自主性を重んじた制度です。日々の業務に生じる課題や問題点に対して、自発的な解決のための取り組みを評価し、M3報告の結果に応じて従業員評価にプラスされ、行ったことが報われる仕組みとなっております。活動3年目を迎え、毎年多くのエントリーがあり、主体的に業務改善に取り組む従業員が増えております。この活動が、従業員のやりがい、お客様へのサービス向上、企業利益の改善に結実し、お客様・従業員・企業の三方良しとなることを目標に一層邁進してまいります。

社会貢献活動や社員教育の一環として、来店いただく皆様が楽しく買い物できる店舗づくりのために、2006年より補助犬(盲導犬、介助犬、聴導犬)の店内受け入れと店内募金箱を設置し、公益財団法人日本補助犬協会の普及活動に協力してまいりました。この取り組みを地域の皆様により深く知って頂くために、2021年7月に手作り募金箱を募集するコンテストを行い、お客様に補助犬をより身近に感じていただきました。地域との関わり合いを対価の伴うサービスの提供だけに止めず、今後も社会に貢献してまいります。

設備投資としましては、(株)マミーマートにおいて、2021年5月に生鮮市場TOP高麗川店(埼玉県日高市)、同6月に関東5県目進出となる生鮮市場TOPガーデン前橋店(群馬県前橋市)を開店しました。当四半期の店舗数は、温浴事業・葬祭事業を含め80店舗であります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結営業成績は、売上高99,889百万円(前年同期比8.7%増)、営業利益4,862百万円(同23.1%増)、経常利益5,203百万円(同22.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益3,442百万円(同26.0%増)となりました。

セグメント別の営業の状況は以下のとおりです。

[スーパーマーケット事業]

当第3四半期連結累計期間は、売上高99,599百万円（前年同期比8.7%増）、セグメント利益4,856百万円（同22.9%増）となりました。

[その他の事業]

売上高290百万円（前年同期比4.7%減）、セグメント利益6百万円（前年同期は33百万円の利益）となりました。

- (注) ・「Enjoy Life!」は、お客様に毎日の食生活を通じて健康で充実した人生を楽しんでいただくことを目的とした、当社グループ独自のコンセプトです。
- ・「M3」とは、My Mami Martの略です。企業理念の実現に向けた全従業員参加型の社内改善プロジェクトです。
 - ・「EDLP」とは、Every Day Low Priceの略で、頻度品を常時低価格で販売する価格戦略です。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より495百万円増加し56,321百万円となりました。これは主に、新規出店に伴い商品が増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末より2,408百万円減少し27,570百万円となりました。これは主に、借入金の減少によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末より2,904百万円増加し28,751百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第3四半期累計期間の業績を踏まえ、業績予想の見直しを行った結果、2021年2月12日に公表いたしました2021年9月期通期の連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（2021年8月11日）別途開示しました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

現時点におきましても、新型コロナウイルス感染症は予断を許さない状況であります。従いまして、通期連結業績予想を策定するにあたり、更なる感染拡大や長期化を仮定し、当期末まで影響が残ることを前提条件としております。今後、何らかの変更がある場合には、適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,511	2,787
売掛金	1,842	1,959
商品	2,667	2,953
貯蔵品	12	15
その他	1,422	1,422
貸倒引当金	△22	△4
流動資産合計	8,432	9,133
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,052	10,786
機械装置及び運搬具（純額）	157	162
土地	20,756	20,827
リース資産（純額）	1,949	2,044
建設仮勘定	636	857
その他（純額）	1,456	1,419
有形固定資産合計	36,007	36,098
無形固定資産		
	144	132
投資その他の資産		
投資有価証券	177	196
長期貸付金	207	200
差入保証金	7,050	6,862
賃貸不動産（純額）	393	393
繰延税金資産	2,567	2,555
その他	844	766
貸倒引当金	—	△17
投資その他の資産合計	11,240	10,957
固定資産合計	47,393	47,188
資産合計	55,825	56,321

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,166	8,078
短期借入金	363	1,300
1年内返済予定の長期借入金	4,332	3,358
リース債務	244	265
未払費用	2,760	2,731
未払法人税等	1,410	929
ポイント引当金	—	7
賞与引当金	515	180
資産除去債務	11	—
その他	861	909
流動負債合計	17,666	17,761
固定負債		
長期借入金	5,588	3,072
リース債務	2,608	2,595
長期預り保証金	1,408	1,383
役員退職慰労引当金	343	343
退職給付に係る負債	1,336	1,385
資産除去債務	986	990
その他	39	37
固定負債合計	12,312	9,808
負債合計	29,978	27,570
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,660	2,660
資本剰余金	2,861	2,863
利益剰余金	20,634	23,503
自己株式	△292	△285
株主資本合計	25,864	28,741
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	15
退職給付に係る調整累計額	△41	△30
その他の包括利益累計額合計	△39	△15
非支配株主持分	22	25
純資産合計	25,847	28,751
負債純資産合計	55,825	56,321

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
売上高	91,893	99,889
売上原価	67,808	74,938
売上総利益	24,084	24,950
営業収入	1,002	1,010
営業総利益	25,086	25,961
販売費及び一般管理費	21,137	21,098
営業利益	3,949	4,862
営業外収益		
受取利息	37	33
受取配当金	8	8
不動産賃貸料	150	95
受取手数料	167	167
保険解約返戻金	—	75
その他	122	85
営業外収益合計	485	465
営業外費用		
支払利息	29	21
不動産賃貸費用	130	74
その他	30	28
営業外費用合計	190	125
経常利益	4,244	5,203
特別利益		
固定資産売却益	0	—
資産除去債務戻入益	20	—
特別利益合計	20	—
特別損失		
固定資産除却損	8	44
投資有価証券評価損	67	—
特別損失合計	76	44
税金等調整前四半期純利益	4,189	5,158
法人税等	1,415	1,713
過年度法人税等	40	0
四半期純利益	2,733	3,445
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,731	3,442

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	2,733	3,445
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23	12
退職給付に係る調整額	11	11
その他の包括利益合計	34	23
四半期包括利益	2,768	3,469
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,766	3,466
非支配株主に係る四半期包括利益	1	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分)

当社は、2021年1月15日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として2021年2月8日を期日とする自己株式の処分(4,195株)を行いました。この結果、第2四半期連結累計期間において、資本剰余金が2百万円増加し、自己株式は7百万円減少しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	スーパーマー ケット事業				
売上高					
外部顧客への売上高	91,589	304	91,893	—	91,893
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	0	0	△0	—
計	91,589	304	91,893	△0	91,893
セグメント利益 又は損失(△)	3,951	△2	3,949	—	3,949

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、温浴事業と葬祭事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	スーパーマー ケット事業				
売上高					
外部顧客への売上高	99,599	289	99,889	—	99,889
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	0	0	△0	—
計	99,599	290	99,889	△0	99,889
セグメント利益	4,856	6	4,862	—	4,862

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、温浴事業と葬祭事業であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。